４年福祉教育（点字体験）

　１０月５日（月）に４年生が総合的な学習の時間で、点字体験を行いました。講師をお招きし、点字に関する説明を聞いたり、実際に点字を打つ体験をしたりすることを通して、視覚障がいへの理解を深めるとともに、共生社会への参画につなげることを目的として実施しました。子どもたちは、点字への理解はありましたが、実際に自分で打つのは初めてであったため、その決まりごとに気を付けながら打つことに苦労していました。講師の支援により、少しずつ打つことにも慣れてきました。子どもたちにとって、とても貴重な時間となりました。













